

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年7月15日(2004.7.15)

【公開番号】特開2002-248239(P2002-248239A)

【公開日】平成14年9月3日(2002.9.3)

【出願番号】特願2001-51565(P2001-51565)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

A 6 3 F 7/02 3 1 3

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成15年6月24日(2003.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 3】

ここで、遊技制御装置60は、記憶状態判定手段として機能して始動記憶の有無を判定すると共に、記憶量判定手段としても機能して始動記憶の量(入賞個数)を判定する。また、遊技制御装置60は、上記した球量検出センサと共に残量検出手段として機能し、球貯留部23に貯留されている遊技球の量を検出する。本実施形態では、2つの球量検出センサを球貯留部23に配設しているため、「無し」、「少量」、「中量以上」の何れかであるかを検出する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 2】

また、遊技アドバイス情報報知手段を、補助遊技が実行中か否かの判定結果を加味して遊技に対するアドバイスが必要か否かを判断するように構成した場合には、最後の補助遊技において大当たりしたとしても、特典を逃すことなく確実に享受させることができる。